

6 しおかぜ号・望海号に

敬老パス・福祉パスが適用されることになりました。

4月から、しおかぜ号・望海号に敬老・福祉パスが適用されることになりました。塩屋地区で地域コミュニティ交通が発足する以前からのご要望でした。私も平成30年12月12日に市長要望も行き、会派としても取り組んだ結果であると思います。「小型バスの更なる充実」がまた一つ実現致しました。

※優待運賃でご利用いただくには事前登録が必要です。利用されたい地域コミュニティ交通の運行形式に応じた方法で、事前登録をお願いします。

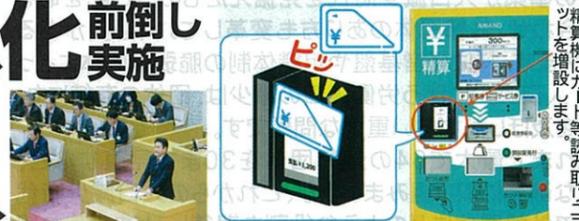


7 レバンテ垂水・ウエステ垂水駐車場

キャッシュレス化前倒し実施

昨年3月の本会議一般質問で要望した駐車場のキャッシュレス化が、1年前倒しで実施されることになりました。令和6年度中に、精算機にカード等の読み取りユニットが増設されます。議会でのご質問・要望が、少しずつ時間をかけ実現につながります。

※令和5年3月23日一般質問で「公営駐車場のキャッシュレス化について」質問するしらくに高太郎



8 明舞出張所の開設

明舞サービスコーナーがビエラ明舞に移転し衣替え

現在の松が丘ビル(明石市)内にある明舞サービスコーナーが、向かい側にあるビエラ明舞(神戸市垂水区)の2階に明舞出張所として衣替えされます。今まで出来なかった転入時のマイナンバーカードのパスワード設定や担当係長も常駐してもらい、狩口台、南多聞台、神陵台の活動が支援されます。



令和6年第1回 定例会市会で当初予算案を審議

自民党神戸市会議員団は、令和6年度神戸市各会計予算案、並びに関連議案、合計53議案について、**要望(22件)を付して承認しました。**

令和6年度 神戸市の予算

総額: 1兆9,270億円 (前年比: +77億円)



一般会計の支出を市民一人あたりにすると約60万円になります。



※令和5年12月31日時点の住民基本台帳に基づく人口1,499,510人で算出しています。※本予算案は議会で議決を経て成立した上で、実施されます。

神戸市政報告

編集・発行: 自由民主党神戸市会議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL078-322-5846
http://www.jimin-kobe.com



自民党神戸市会議員団幹事長 しらくに高太郎



令和6年第1回定例会市会、自由民主党神戸市会議員団を代表し、質疑を行いました。ウラ面に質疑・答弁要旨を掲載いたしました。ぜひ、ご覧ください。

1 4期目の初登庁

自民党神戸市会議員団幹事長に就任いたしました。

新任期が始まり、議員徽章の交付を受け、5月12日からの本会議に臨みました。今期も誠心誠意、市政に挑んで参ります。また、自民党会派(16人)の幹事長に就任いたしました。責任ある市政発展に寄与出来るよう、平井団長そして植中政調会長と共に励んでまいります。



2 神戸市監査委員に就任

神戸市の監査委員は4名在籍しており、そのうち1名が市会から市長推薦および市会の同意で議選委員となります。任期は、慣例で1年です。

12月14日、監査委員として工事監査に回りました。垂水駅西口の駐輪場兼ロータリー、灘駅南側の駅前再整備、市役所1号館北側のエネルギー棟です。



3 楽農アカデミー 開講式・修了式に出席

神戸学院大学とJA兵庫六甲、そして神戸市の三者が連携し就農希望者を育成する「楽農アカデミー」が令和5年5月13日に開講されました。これはJA兵庫六甲さんとの様々な意見交換の中で私が母校である神戸学院大学と協議し実現したものです。そして、令和6年3月2日、無事に修了式が開催されました。2期目も開催されます。



4 通学路の安全確保-1

塩屋町大谷交差点付近の一部が拡幅されます。

私も昨年まで朝の「旗当番」に参加していましたが、大谷交差点付近は歩行者そして車両とも集中する地点で、更に狭いところ。旗当番をするにも危険な箇所です。神戸市ならびに地権者の方とも協議を重ね、ようやく一部拡幅されることになりました。



5 通学路の安全確保-2

舞子小学校前通学路の安全確保に取り組みます。

通学時、歩道上に児童の皆さんが集中する中、そこに自転車も走行してくるなど危険な状態も見受けられるため、関係者に働き掛けを行ってききましたが、現在、停止線のあり方などを検討中です。引き続き、より安全な通学路の確保に向けて尽力してまいります。



能登半島地震への支援

2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震では、広域にわたり甚大な被害が発生しています。神戸市は、広域支援の枠組みとして決定した対口支援(カウンターパート支援)先の石川県珠洲市を中心に、被災地に寄り添い、そのニーズへ柔軟に対応した息の長い支援を行ってまいります。





令和6年2月21日

神戸市のホームページで動画をご覧いただくことができます。

令和6年 第1回定例会市会 自由民主党神戸市会議員団を代表し 代表質問を行いました。

1. 人口減少を踏まえた 令和6年度予算について

■質問：しらくに高太郎
限られた財源の中、高校生の通学定期無償化や中小企業の住宅手当補助など、直接的な支援も計上されていますが、市長は先の本会議で「人口急増時代とは異なる真逆の課題に立ち向かうことが求められる」と述べられています。人口減少時代における神戸の未来をどのように見据えどのような想いで予算編成されたのか、次年度に向けた決意をお伺いします。

■答弁：久元市長
SDGsの視点に基づき、暮らしの質、都市の価値を高め、人間らしい温かみのあるまちづくりを進めると共に、神戸の魅力や活気を向上させ、国際都市としての価値を高める施策に取り組むことに意を用い、編成しました。人口減少時代においても市民に神戸で住み続けたいと感じていただけるような持続可能な都市の実現に向け、全力で取り組んでいく。

■質問：しらくに高太郎
SDGs推進課を新設し、黒田慶子新副市長の手腕で各局横断的な取組みが強力に推進されることと期待している。今後の取り組みについてお考えをお聞かせください。

■答弁：黒田副市長
まずは専門分野である森林に関することを中心に取り組んでいく。市域の約4割2万ヘクタール以上の森林あり、その9割以上が広葉樹林である。所有者は全体の6割が私有で

森の手入れがされず荒廃しつつある。そこでまず、市有林、私有林の区別なく広葉樹林の資源を有効に活用していく森林管理を実践したいと考えている。

森に今のような資源があるのか、そこから把握し、森林所有者が資産としての価値を認識できると共に活用する事業者にとって有効な情報が得られ新たな資金の流れが生まれてくる。広葉樹林整備によって発生した木材についても、様々な形で使い切るカスケード利用の仕組みを実現させたいと考えている。

■質問：しらくに高太郎
「住むなら神戸」と申し上げたが、神戸は坂の多さを克服し移動の利便性維持と向上は不可欠である。これまで申し上げてきた地域コミュニティ交通への敬老パス・福祉パスの適用は大いに評価したい。坂道プロジェクトがスタートすると聞か、坂道が持つメリットの訴求とデメリットの改善を進めていくべきではないかと考えるが。

■答弁：久元市長
神戸は坂のまちというイメージが広く浸透している。令和6年度は坂を活かしたブランディング戦略を検討し、良好な眺望を有する居住地の魅力などを広報する施策を展開していきたいと考えている。バス停を降りてから家に着くまでの坂の歩道の環境改善は非常に大事な課題で、これも計画的に進めていきたいと考えている。

2. 持続的な成長に向けた 神戸経済の活性化

■質問：しらくに高太郎
令和6年度は、神戸空港の国際チャーター便就航や大阪関西万博の前年度となり、極めて重要な時期を迎えます。持続的な成長に向けた神戸経済の活性化について、戦略的にどう展開していくのか。また展開に際して、市内大学との連携を強化し、ミクロとマクロの両面から、本市の経済政策にかかる検証と研究を行うべきと考えますが、合わせてご見解をお伺いします。

■答弁：久元市長
事業の展開には、神戸空港の国際化も見据え、これまで



以上に海外を意識した取組みに重点を置き、進めていきたい。また、施策をより効果的に展開するには、学術的な見地からの検証・研究も必要である。昨年7月に神戸大学大学院と経済観光局との間で連携協定を締結した。大学の知見の活用を通じて経済政策に係る検証・研究にも取り組み神戸経済の持続的な成長と活性化につなげていきたい。

3. 人口減少を踏まえた 外郭団体の在り方

■質問：しらくに高太郎
市の事業が人口減少時代を見据えたものへと舵を切るのに合わせ、外郭団体のあり方も変革していく必要があると考えます。特に経営基盤や組織体制の脆弱な団体にとっては、人口減少に伴う労働人口の減少は、団体の存続にも影響を及ぼしかねない重大な問題です。

これまで最大で64の外郭団体を30まで見直すなど、様々な改革に取り組みましたが、これからの人口減少時代の中で外郭団体にどのような役割を期待し、どのような組織へ変革させていくのか、市長のビジョンをお伺いします。

■答弁：久元市長
中小企業では人材不足が深刻化する一方、就労意欲が高いシニア世代を積極的に活用できていない。そこで高齢者の就労意欲と雇用者側のニーズをマッチングさせる機能や支援体制をより強化するため、産業振興財団と神戸いきいき勤労財団の統合の検討を始めた。ほかにも、神戸ハーバランド株式会社について、より民間事業者主導の団体へ移行する検討などを行っている。

4. 大学共同利用施設UNITY 閉鎖後の施設活用について

■質問：しらくに高太郎
西区の大学共同利用施設UNITYの今年度末閉鎖、市民講座廃止が発表されたことを受け、西区選出議員団から要望書が提出、そして、昨年12月議会で我が会派の岡田議員から『何らかの形で4月以降も存続していただくよう市として配慮すべき』との一般質問がなされ、『神戸市外大が市民の生涯学習支援の役割を果たしていく意義も踏まえ、次年度以降の語学講座に関し、外大での実施を前提とした協議に入っている』との答弁がありました。

結果として諸講座の存続についてどうなるのか、またUNITY閉鎖後の施設活用について来年度予算案にどのようなことが盛り込まれているのか、お伺いします。

■答弁：久元市長
語学講座は語学の専門性、地域貢献、市民の生涯学習機会の提供といった観点から、神戸市外大のサテライト事

業として実施することとしました。収支に見合った形で講座受講料を2割程度値上げし、UNITY施設の一部と神戸市外大のキャンパスも活用する形で2024年4月8日より開講します。

また、UNITY閉鎖後の施設の活用につきましては、駅前にあるという施設の立地性を踏まえ、地下鉄沿線における魅力ある新しいタイプの施設として様々な機能を持たせる予定です。



自由民主党神戸市会議員団を代表し質問するしらくに高太郎

この他、「部活動の地域移行」「玉津健康福祉ゾーン」についても質疑致しました。



市会の活動をわかりやすく

■市会の役割って何？ 神戸市は、福祉、医療、教育、まちづくりなど、生活に密着した様々な仕事をしています。そのため、様々な市民の意見が市政に反映される必要があり、市民が選んだ市会と市長が中心となって市政が運営されています。市会は、市の仕事に関する重要な政策を決定し、市長はこの決定に基づいて仕事を進めます。また、市政が適正に行われているかをチェックしたり、市政の方針について提案を行ったりするなど、様々な活動をしています。

■神戸市会ナビ 市会議員の発言や最新情報の他…
●市会議員の仕事動画を解説「市会議員って、なにしているの？」
●市会議員って、どんな人？
●他●絵本でわかる神戸市会
●市会カレンダー…など、神戸市会をわかりやすく解説しています。



自由民主党神戸市会議員団幹事長 神戸市会議員 垂水区

より良い神戸・垂水へ。目標にダッシュ!! しらくに高太郎

神戸市会を傍聴しよう!!

傍聴とは、市民が本会議の様子を直接見聞きできる制度のことです。神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができる場所(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。

市役所1号館25階の市会事務局で傍聴章の交付を受けてください。会議の始まる1時間前から先着順で受付します。
※マスク着用。発熱(37.5℃以上)など、風邪症状があるときは、ご遠慮ください。

神戸市政報告

編集・発行：自由民主党神戸市議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL078-322-5846
http://www.jimin-kobe.com



自由民主党神戸市議員団 幹事長 神戸市議員 垂水区 しらくに高太郎

令和6年第1回定例会市会、自由民主党神戸市議員団を代表し、質疑を行いました。ウラ面に質疑・答弁要旨を掲載いたしました。ぜひ、ご一読ください。

市政活動のご報告

1 4期目の初登庁

自民党神戸市議員団幹事長に就任いたしました。

新任期が始まり、議員徽章の交付を受け、5月12日からの本会議に臨みました。今期も誠心誠意、市政に挑んで参ります。また、自民党会派(16人)の幹事長に就任いたしました。責任ある市政発展に寄与出来るよう、平井団長そして植中政調会長と共に励んでまいります。



2 神戸市監査委員に就任

神戸市の監査委員は4名在籍しており、そのうち1名が市会から市長推薦および市会の同意で議選委員となります。任期は、慣例で1年です。

12月14日、監査委員として工事監査に回りました。垂水駅西口の駐輪場兼ロータリー、灘駅南側の駅前再整備、市役所1号館北側のエネルギー棟です。



3 楽農アカデミー 開講式・修了式に出席

神戸学院大学とJA兵庫六甲、そして神戸市の三者が連携し就農希望者を育成する「楽農アカデミー」が令和5年5月13日に開講されました。これはJA兵庫六甲さんとの様々な意見交換の中で私が母校である神戸学院大学と協議し実現したものです。そして、令和6年3月2日、無事に修了式が開催されました。2期目も開催されます。



4 通学路の安全確保-1

塩屋町大谷交差点付近の一部が拡幅されます。

私も昨年まで朝の「旗当番」に参加していましたが、大谷交差点付近は歩行者そして車両とも集中する地点で、更に狭いところ。旗当番をするにも危険な箇所です。神戸市ならびに地権者の方とも協議を重ね、ようやく一部拡幅されることになりました。



5 通学路の安全確保-2

舞子小学校前通学路の安全確保に取り組みます。

通学時、歩道上に児童の皆さんが集中する中、そこに自転車も走行してくるなど危険な状態も見受けられるため、関係者に働き掛けを行ってききましたが、現在、停止線のあり方などを検討中です。引き続き、より安全な通学路の確保に向けて尽力してまいります。



能登半島地震への支援

2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震では、広域にわたり甚大な被害が発生しています。神戸市は、広域支援の枠組みとして決定した対口支援(カウンターパート支援)先の石川県珠洲市を中心に、被災地に寄り添い、そのニーズへ柔軟に対応した息の長い支援を行ってまいります。



6 しおかぜ号・望海号に

敬老パス・福祉パスが適用されることになりました。

4月から、しおかぜ号・望海号に敬老・福祉パスが適用されることになりました。塩屋地区で地域コミュニティ交通が充足する以前からのご要望でした。私も平成30年12月12日に市長要望も行い、会派としても取り組んだ結果であると思います。「小型バスの更なる充実」がまた一つ実現致しました。

※優待運賃でご利用いただくには事前登録が必要です。利用されたい地域コミュニティ交通の運行形式に応じた方法で、事前登録をお願いします。



7 レバンテ垂水・ウエステ垂水駐車場 キャッシュレス化

昨年3月の本会議一般質問で要望した駐車場のキャッシュレス化が、1年前倒しで実施されることになりました。令和6年度中に、精算機にカード等の読み取りユニットが増設されます。議会でのご質問・要望が、少しずつ時間をかけ実現につながります。

※令和5年3月23日一般質問で「公営駐車場のキャッシュレス化について」質問するしらくに高太郎



8 明舞出張所の開設

明舞サービスコーナーがビエラ明舞に移転し衣替え

現在の松が丘ビル(明石市)内にある明舞サービスコーナーが、向かい側にあるビエラ明舞(神戸市垂水区)の2階に明舞出張所として衣替えされます。今まで出来なかった転入時のマイナンバーカードのパスワード設定や担当係長も常駐してもらい、狩口台、南多聞台、神陵台の活動が支援されます。



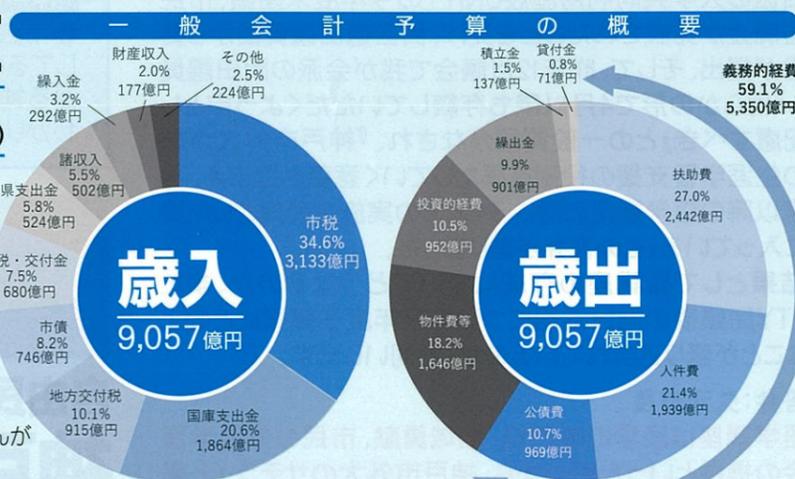
令和6年第1回 定例会市会で当初予算案を審議

自民党神戸市議員団は、令和6年度神戸市各会計予算案、並びに関連議案、合計53議案について、**要望(22件)を付して承認しました。**

令和6年度 神戸市の予算

総額：1兆9,270億円(前年比：+77億円)

- 一般会計：9,057億円(前年比：+263億円)
福祉、教育、道路・公園の整備など、市の基本的な事業を行う会計です。
- 特別会計：6,711億円(前年比：-92億円)
国民健康保険や介護保険、市営住宅など、特定の収入で行う事業の会計です。
- 企業会計：3,502億円(前年比：+218億円)
バスや地下鉄、上下水道など、主に利用者のみなさんが支払う料金収入等で行う事業の会計です。



一般会計の支出を市民一人あたりにすると約60万円になります。

福祉の充実	教育・文化の振興	環境・衛生の向上	住宅・まちづくりに	産業の振興	道路・公園	消防・救急	区役所・市役所の行政の運営などに	市債の返済
約24.9万円	約10.5万円	約4.5万円	約2.7万円	約0.8万円	約2.8万円	約1.5万円	約5.9万円	約6.5万円

※令和5年12月31日時点の住民基本台帳に基づく人口1,499,510人で算出しています。※本予算案は議会での議決を経て成立した上で、実施されます。



令和6年第1回定例会市会で自由民主党神戸市会議員団を代表し代表質問を行いました。

1. 人口減少を踏まえた令和6年度予算について

■質問: しらくに高太郎
限られた財源の中、高校生の通学定期無償化や中小企業の住宅手当補助など、直接的な支援も計上されていますが、市長は先の本会議で「人口急増時代とは異なる真逆の課題に立ち向かうことが求められる」と述べられています。人口減少時代における神戸の未来をどのように見据えどのような想いで予算編成されたのか、次年度に向けた決意をお伺いします。

■答弁: 久元市長
SDGsの視点に基づき、暮らしの質、都市の価値を高め、人間らしい温かみのあるまちづくりを進めると共に、神戸の魅力や活気を向上させ、国際都市としての価値を高める施策に取り組むことに意を用い、編成しました。人口減少時代においても市民に神戸で住み続けたいと感じていただけるような持続可能な都市の実現に向け、全力で取り組んでいく。

■質問: しらくに高太郎
SDGs推進課を新設し、黒田慶子新副市長の手腕で各局横断的な取組みが強力に推進されることと期待している。今後の取組みについてお考えをお聞かせください。

■答弁: 黒田副市長
まずは専門分野である森林に関するを中心に取り組んでいく。市域の約4割2万ヘクタール以上の森林あり、その9割以上が広葉樹林である。所有者は全体の6割が私有で

森の手入れがされず荒廃しつつある。そこでまず、市有林、私有林の区別なく広葉樹林の資源を有効に活用していく森林管理を実践したいと考えている。

森に今のような資源があるのか、そこから把握し、森林所有者が資産としての価値を認識できると共に活用する事業者にとっても有効な情報が得られ新たな資金の流れが生まれてくる。広葉樹林整備によって発生した木材についても、様々な形で使い切るカスケード利用の仕組みを実現させたいと考えている。

■質問: しらくに高太郎
「住むなら神戸」と申し上げたが、神戸は坂の多さを克服し移動の利便性維持と向上は不可欠である。これまで申し上げてきた地域コミュニティ交通への敬老パス・福祉パスの適用は大いに評価したい。坂道プロジェクトがスタートすると聞かすが、坂道が持つメリットの訴求とデメリットの改善を進めていくべきではないかと考えるが。

■答弁: 久元市長
神戸は坂のまちというイメージが広く浸透している。令和6年度は坂を活かしたブランディング戦略を検討し、良好な眺望を有する居住地の魅力などを広報する施策を展開していきたいと考えている。バス停を降りてから家に着くまでの坂の歩道の環境改善は非常に大事な課題で、これも計画的に進めていきたいと考えている。

2. 持続的な成長に向けた神戸経済の活性化

■質問: しらくに高太郎
令和6年度は、神戸空港の国際チャーター便就航や大阪関西万博の前年度となり、極めて重要な時期を迎えます。持続的な成長に向けた神戸経済の活性化について、戦略的にどう展開していくのか。また展開に際して、市内大学との連携を強化し、ミクロとマクロの両面から、本市の経済政策にかかる検証と研究を行うべきと考えますが、合わせてご見解をお伺いします。

■答弁: 久元市長
事業の展開には、神戸空港の国際化も見据え、これまで



以上に海外を意識した取組みに重点を置き、進めていきたい。また、施策をより効果的に展開するには、学術的な見地からの検証・研究も必要である。昨年7月に神戸大学大学院と経済観光局との間で連携協定を締結した。大学の知見の活用を通じて経済政策に係る検証・研究にも取り組み神戸経済の持続的な成長と活性化につなげていきたい。

3. 人口減少を踏まえた外郭団体の在り方

■質問: しらくに高太郎
市の事業が人口減少時代を見据えたものへと舵を切るのに合わせ、外郭団体のあり方も変革していく必要があると考えます。特に経営基盤や組織体制の脆弱な団体にとっては、人口減少に伴う労働人口の減少は、団体の存続にも影響を及ぼしかねない重大な問題です。

これまで最大で64の外郭団体を30まで見直すなど、様々な改革に取り組みましたが、これからの人口減少時代の中で外郭団体にどのような役割を期待し、どのような組織へ変革させていくのか、市長のビジョンをお伺いします。

■答弁: 久元市長
中小企業では人材不足が深刻化する一方、就労意欲が高いシニア世代を積極的に活用できていない。そこで高齢者の就労意欲と雇用者側のニーズをマッチングさせる機能や支援体制をより強化するため、産業振興財団と神戸いきいき勤労財団の統合の検討を始めた。ほかにも、神戸ハーバランド株式会社について、より民間事業者主導の団体へ移行する検討などを行っている。

4. 大学共同利用施設UNITY閉鎖後の施設活用について

■質問: しらくに高太郎
西区の大学共同利用施設UNITYの今年度末閉鎖、市民講座廃止が発表されたことを受け、西区選出議員団から要望書が提出、そして、昨年12月議会で我が会派の岡田議員から『何らかの形で4月以降も存続していただくよう市として配慮すべき』との一般質問がなされ、『神戸市外大が市民の生涯学習支援の役割を果たしていく意義も踏まえ、次年度以降の語学講座に関し、外大での実施を前提とした協議に入っている』との答弁がありました。

結果として諸講座の存続についてどうなるのか、またUNITY閉鎖後の施設活用について来年度予算案にどのようなことが盛り込まれているのか、お伺いします。

■答弁: 久元市長
語学講座は語学の専門性、地域貢献、市民の生涯学習機会の提供といった観点から、神戸市外大のサテライト事

業として実施することとしました。収支に見合った形で講座受講料を2割程度値上げし、UNITY施設の一部と神戸市外大のキャンパスも活用する形で2024年4月8日より開講します。

また、UNITY閉鎖後の施設の活用につきましては、駅前にあるという施設の立地性を踏まえ、地下鉄沿線における魅力ある新しいタイプの施設として様々な機能を持たせる予定です。



この他、「部活動の地域移行」「玉津健康福祉ゾーン」についても質疑致しました。



市会の活動をわかりやすく

市会の役割って何? 神戸市は、福祉、医療、教育、まちづくりなど、生活に密着した様々な仕事をしています。そのため、様々な市民の意見が市政に反映される必要があり、市民が選んだ市会と市長が中心となって市政が運営されています。市会は、市の仕事に関する重要な政策を決定し、市長はこの決定に基づいて仕事を進めます。また、市政が適正に行われているかをチェックしたり、市政の方針について提案を行ったりするなど、様々な活動をしています。

神戸市会ナビ 市会議員の発言や最新情報の他...
●市会議員の仕事動画を解説『市会議員って、なにしてるの?』『市会議員って、どんな人?』他●絵本でわかる神戸市会●市会カレンダー...など、神戸市会をわかりやすく解説しています。



自由民主党神戸市会議員団幹事長 神戸市会議員 垂水区

より良い神戸・垂水へ。目標にダッシュ!! しらくに高太郎

神戸市会を傍聴しよう!! 傍聴とは、市民が本会議の様子を直接見聞きできる制度のことです。神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができる場所(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。市役所1号館25階の市会事務局で傍聴章の交付を受けてください。会議の始まる1時間前から先着順で受付します。※マスク着用。発熱(37.5℃以上)など、風邪症状があるときは、ご遠慮ください。

坊池 正

ぼういけ ただし



教育委員会 令和5年10月2日

令和5年度主な諸役

建設防災委員会 委員

未来都市創造に関する特別委員会 委員

阪神水道企業団議会 監査



文化スポーツ局 令和5年10月4日

ご挨拶

令和6年2月議会(予算市会)が、2月15日から3月29日まで開催され、予算特別委員会では、健康局、危機管理室・消防局、水道局にて質疑を行い、本議会では3月26日に一般質問を行いました。

この度の予算案では、市長の英断により「全国初 市内高校への通学定期代無料化」令和6年9月から実施予定、自民党会派要望により「神鉄シーパスワン plus の販売価格引下げ(6,000円→5,000円)」、そして、私が長年要望して参りました「玉津大久保線」が隣接都市と連携した主要幹線道路に事業化検討として、大きく前進することが出来ました。「小東山6丁目交差点の渋滞対策」、「神戸西バイパス・神出バイパスの事業促進」につきましても引き続き、粘り強く努めて参ります。

この度の市政報告では、大人、高齢者から参加できる生涯学習大学とは、「命の大切さ」「救命の大変なこと」を知るため中学生 市民救命士講習 全校実施について、国が進めている中学校 休日部活動→地域クラブ活動へ移行について、最後に農村地域での小・中学校 小規模校の対策・改善について、記載しました。

ご一読して頂けたら幸いです。



神戸市議員 坊池 正

幅広い年代から参加できる生涯学習大学

Q 坊池 正 (文化スポーツ局) 令和5年10月4日

幅広い年代の方に対し、様々な局にて生涯学習大学を行っているが、どのような仕分けを行っているのか。

文化スポーツ局へは、神戸市生涯学習支援センター(中央区)「コムスタこうべ」など幾つかの生涯学習事業が教育委員会から移管され、文化活動からスポーツまで幅広い分野で、また幅広い年代の方に対して、様々な講座で学んだり、学んだことを生かして、仲間と共に実践したりするといった生涯学習の機会を提供しています。

一方、文化スポーツ局以外の局においても、例えば、「神戸シルバーカレッジ事業」は、福祉局が所管するなど、様々な局が生涯学習に資する事業を行っております。

生涯学習の所管についてどういった仕分けがなされているのか、お聞きします。

入門的 **神戸市老眼大学** 対象：60歳以上の市民 定員 4,000名
講義内容：経済・健康・文学・歴史・芸能・音楽・時事問題などの一般教養・現代的課題を幅広く学習します。(文化ホールにて1年間24回開催)

入門的 **神戸市生涯体育大学** 対象：60歳以上の市民 定員 240名
実技講座：健康講話、卓球、民謡、ハイキング、ボウリング、バドミントン、弓道、社交ダンス、グラウンドゴルフ、フォークダンス(入門程度の内容を体験)

専門的 **市民福祉大学** 対象：年齢制限なし
これから福祉を学ぼうとする方、ボランティア活動や地域福祉活動に励んでいる方福祉施設で働く方まで、それぞれの目的に応じた多様な研修や講座を開催しています。

専門的 **神戸市シルバーカレッジ** 対象：57歳以上の市民 定員 440名
「健康ライフ」「国際交流・協力」「生活環境」「総合芸術」の4つのコースを設置し、専門的な授業を行い「共通授業」や「スポーツ授業」、地域交流活動も行なっています。

A 壇特文化スポーツ局担当局長

生涯学習大学では、入門的、専門的分野に分けて市民の皆様にもいろいろな形で選択できるような機会を提供していきたい。

文化スポーツ局では、神戸市老眼大学、神戸市生涯体育大学を所轄しております。

神戸市老眼大学は、時事、一般教養、神戸の歴史といった多様なことを広く学ぶ目的として、文化ホールで1年間24回の講座を開催し、対象者は60歳以上で定員4,000名となっています。

神戸市生涯体育大学は、ハイキング、ダンスとかさまざまスポーツを行っております。その中から1日入門体験し、継続的にやってみたいなというスポーツを見つけていただくように神戸市生涯学習支援センター(コムスタこうべ)などで実施をしております。60歳以上が対象で、定員は240名となっております。

福祉局では、市民福祉大学とシルバーカレッジを所轄しております。

市民福祉大学は、福祉人材の育成を目的として、福祉を学ぼうとする方から、実際に福祉施設で働いている方まで、目的に応じて専門的な研修講座を開催しています。年齢制限はございません。

神戸市シルバーカレッジは、しあわせの村で3年間、年間60日、4コースに分かれて、専門的に時間をかけて学ぶような場となっております。対象者は57歳以上で、定員は各学年440名です。現役学生、卒業生の方が、様々な社会貢献活動もしている状況です。

文化スポーツ局事業は、入門的で幅広い分野の学習機会を提供し、福祉局は専門的、長期間の学習機会を提供してすみ分けを行い、市民の皆様にもいろいろな形で選択できるような機会を提供していきたい。

中学生 市民救命士講習 全校実施へ

Q 坊池 正 (教育委員会) 令和5年10月2日

市民救命士講習は、中学生に「命の大切さ」を学習してもらえる良い機会である。全校で実施して頂きたい。

以前から市民救命士講習を中学校全校での実施を要望して参りましたが、現在の実施率は約4割だと聞いております。

中学校2年生の市民救命士講習(認定証取得)では、呼吸や心臓が止まった時に必要な応急手当、AEDの使い方を学習します。

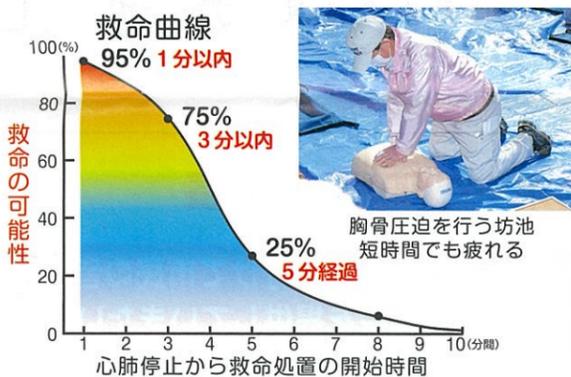
家族、友人が倒れた現場では、①1秒でも早く、その人が倒れた場所が安全なところかどうか確認。②呼吸や心臓の動きが停止している場合は直ちにその人の胸骨圧迫に移り、救急車を呼ぶ。③もし意識等があれば、何らかの反応をみて、救急車を呼ぶ。

1秒でも早い対応により、その人の救命率は上がります。心肺停止から1分以内なら救命率は95%、3分以内では75%(脳障害も避けられる可能性があります)、5分経過すると25%、8分経過すると救命の可能性は極めて低くなります。

中学生に「命の大切さ」を学習してもらえる良い機会であることから、全校実施を少しでも早く実現して頂きたい。

A 山根教育委員会事務局学校教育部長

消防局等とも連携して、市民救命士講習の全校実施に向けて取り組んで行きたい。



- 救命処置の手順
1. 安全の確認
 2. 反応の確認
 3. 助けを呼ぶ
① 119番通報
② AEDの手配
 4. 呼吸の確認
 5. 胸骨圧迫
 6. 人工呼吸
① 気道確保
② 人工呼吸
- ※AED到着後使用

中学校 休日部活動→地域クラブ活動へ移行

Q 坊池 正 (教育委員会) 令和5年10月2日

休日部活動が地域クラブ活動へ移行時に、受皿である地域団体や指導員と十分に連携を図って頂きたい。

中学校 休日部活動が「地域クラブ活動」へ移行することは、先生の「働き方改革」との大きな関係で、多少は仕方ないと思います。

「勉強で伸ばす子ども」「勉強以外のスポーツ・文化芸術で伸ばす子ども」「文武両道で伸ばす子ども」のためにも、特に中学校の部活動は重要だと思っております。数学や国語といった教科から離れ、生徒が自主的に部活動を楽しむとともに、学年を越えた仲間たちと交流を図り、一緒に成長していくという意味で、思春期の子どもたちにとって非常に重要な教育活動だと考えております。

部活動が「地域クラブ活動」へ移行を進める際に、受皿である地域団体や指導者と十分に連携を図っていくべきと考えますがいかがか。

小・中学校 小規模校の対策・改善を

Q 坊池 正 (教育委員会) 令和5年10月2日

農村地域の小規模校は、校区変更や統合が難しいため、学校間交流や合同学習をしっかりと進めてほしい。

少子化が進み、小・中学校の子どもたちの数が少なくなり、小規模校と呼ばれる学校が増えています。

国から小規模校の対策として、校区変更、学校統合、義務教育学校への移行、学校間交流及び合同学習等が示されています。

しかしながら、西区神出小学校や平野小学校などの農村地域の学校は、校区が非常に広大で、校区変更や統合が現実的ではなく、義務教育学校への移行も難しいと思われます。集団での学びを進めるために、学校間交流や合同学習をしっかりと進めてほしいと思っておりますが、具体的にどのような取組を考えておられるのか。

A 長田教育長

学校間での合同授業、校外活動などの案を保護者や地域の方々に説明し、ご意見を伺いながら小規模校の改善を図りたい。



適正規模の小学校12~24学級
※いずれかの学年で単学級が生じる11学級以下の学校を小規模校と位置付ける。

A 高田教育委員会事務局長

休日部活動の地域クラブ活動への移行は、子供たちにとってよりよい活動の場となりますように、地域の団体や指導員の方と十分に連携を図って参りたい。

地域クラブ活動「地域移行」「地域連携(合同クラブ活動)」とは

これまでの部活動		地域移行
指導者	教員(顧問)	地域団体・指導員※
活動場所	在籍する中学校	活動地域の中学校など
チーム構成	同じ学校の生徒	在籍・近隣の中学校の生徒
		※地域クラブ活動への参加を希望する教員を含む
		地域連携(合同クラブ活動)
		教員(顧問)・指導員
		在籍する中学校や近隣の中学校
		練習は、現籍校・近隣校生徒で 実施大会は、現籍校で出場(現状)

西区の場合は、学校間の距離や生徒数(マンモス校や小規模校)の調整が必要です。



お問合せご相談は
神戸市議員
ぼういけ ただし

坊池 正

まで

651-2311 神戸市西区神出町東100
TEL 080-6173-9732 FAX 078-965-0400
E-Mail bouike@nifty.com





令和5年5月25日(本会議/一般質問)

神戸市会議員 (須磨区) せいいち **むらの誠一** 50才 当選6回

「人は人の為に尽すを以って本分とすべし」

曾祖父 村野山人 (神戸村野工業高等学校創立者)

の遺志を継ぎ政治家を志す

自民党

第113代 神戸市会副議長

所属会派 自由民主党神戸市会議員団

主な諸役 都市交通委員会 委員

関西広域連合議会 議員

市民相談受付中!

いつでも気軽にご相談ください

TEL(078)739-8889

神戸市会議員 むらの誠一事務所

〒654-0053

神戸市須磨区天神町3-2-45

FAX (078) 739-8887

mail@murano.gr.jp



須磨多間線の大型車規制!

大型車は従来通り天井川左岸線の通行を!

質 むらの議員 (令和6年3月5日/予算/建設局審査)

須磨多間線 西須磨工区(緊急輸送道路)について、大規模災害など緊急時以外の平時については、大型車両は今まで通り、天井川左岸線を通行させ「須磨多間線 西須磨工区の通行については、普通乗用車などに限定し、大型車両は規制すべき!」と地元の議員として着工当初から歴代局長や副市長に申し上げてきたが、今後どのように対応するのかお伺いします。

答 建設局長

大型車両の通行規制については、須磨多間線の事業者として、警察と精力的に協議を進めて参ります。



(令和6年3月5日 予算特別委員会 第2分科会 建設局審査)



← 予算特別委員会 第2分科会(建設局審査)
須磨多間線 西須磨工区の大型車規制について
の質疑(動画)をご覧ください。

大型車両の通行規制を実現します!

須磨海浜公園駅にエスカレーター!

公約実現へ!

質 むらの議員 (令和5年5月25日/本会議/一般質問)

JR須磨海浜公園駅南側へのエスカレーター設置について、令和5年3月の予算特別委員会の建設局審査において、駅中の自由通路にエスカレーターを早急に実現すべきと提案を行い、建設局長からは利用者を快適かつスムーズに誘導する観点から、利便の向上、輸送力の増強にエスカレーターの設置が望ましいとの答弁がありました。

令和6年6月には、神戸須磨シーワールドをはじめ、ホテル、海浜公園の飲食店など、新たなにぎわい施設がグランドオープン致します。スピード感を持ってエスカレーターの設置を実現すべきと考えますがいかがでしょうか?

また、JR須磨海浜公園駅の南側の急な階段を下りると、幅員が狭い2.7メートルの歩道と海浜公園エリアに向かう「たまり」がない横断歩道があります。沢山の方々がこの階段を下りてきて、横断歩道の信号が赤になっている状態で、本当にスムーズに人の流れを誘導できるのか?という心配があります。事故がないように、しっかり想像力を働かせマイクロシミュレーションをして、観光客を安全に海浜エリアへ誘導できるようにすべきと考えますがいかがでしょうか?

※議事録要約抜粋

答 久元市長

JR須磨海浜公園駅は、水族園に最も近い鉄道駅で、来園者には子育て世代の方も多く、高齢者や障害者の方々もお越しになることから、早急に実現可能な(案)を考えて参ります。

令和6年度に調査費と設計に向けての予算が計上されました! 今後、JR西日本と施工方法等を検討し、早期の実現に向けて進めていきます。



JR須磨駅 海側にエレベーター!

公約実現へ!

質 むらの議員 (令和3年12月7日/本会議/一般質問)

現在、須磨海浜エリアは、須磨海浜水族園、須磨海浜公園など民間資本を活用してリニューアルが進んでおり、子育て世代や若者、高齢者など、世代性別を問わず、誰もが楽しめる須磨海浜エリアを目指し、関連局が連携して、全体の整備を進めております。

しかしながら、JR須磨駅から須磨海岸側への動線には、長く急勾配な階段しかありません。神戸市は今までJR西日本にエレベーター設置の要望はしておりますが、車椅子の利用者や障害者、ベビーカーの利用者など、誰もが楽しめる須磨海浜エリアを実現するためには、海岸側へのアクセスに神戸市が責任を持ってエレベーターを設置すべきと考えますが、いかがでしょうか?

答 副市長

ご指摘の須磨海岸に直結したJR須磨駅南側のエレベーターの設置については、最大限の努力をして参ります。

令和6年度予算に設計と工事費用が計上されました!

駅前周辺の路上喫煙とポイ捨て

美しい駅前を実現します!

質 むらの議員 (令和5年5月25日/本会議/一般質問)

神戸市では、駅と駅前周辺の美化に力を入れて取り組んでいると認識しておりますが、今なお駅周辺の路上には多くの「たばこの吸い殻」が捨てられ、散乱しております。選挙を通じ多くの駅を見て参りましたが、須磨区は特に地下鉄名谷駅周辺、妙法寺駅周辺が汚いと感じております。神戸市の路上喫煙禁止やポイ捨て禁止の現状は、人の多い駅前も、人の少ない路地裏も同じ位置づけとなっております、特に街の顔である駅前は、さらに取組を強化して、名実ともに美しい駅と駅前を実現すべきと考えますがいかがでしょうか?

答 副市長

名谷駅をはじめ、駅前の再整備を進めていく中で、地域の玄関口となる駅周辺における喫煙対策は重要であると考えております。今後、県警OBの指導員や民間啓発員を集中的に配置しまして、注意指導を徹底するなど、啓発活動をさらに強化して参ります。

若宮商店街に人の流れを!

地域全体の活性化を実現します!

質 むらの議員 (令和6年3月5日/予算/建設局審査)

須磨シーワールドの開業により、須磨海浜エリアには沢山の人が来訪することが予想され、地元にある若宮商店街の活性化にもつなげる必要があると考えます。JR須磨海浜公園駅から須磨シーワールドへ行った帰りは、若宮商店街を歩いて頂くなど「行って帰る」だけではなく若宮商店街を含め周辺を回遊して頂き、地域全体の活性化に取り組む必要があると考えますがいかがでしょうか?

PTA活動/保護者負担の軽減!

保護者の声を聞いて実現します!

質 むらの議員 (令和5年5月25日/本会議/一般質問)

小・中学校におけるPTA活動については、時代の変化に対応できておらず、特にひとり親家庭や、共働き世帯は、働きながらPTA活動を強いられることに負担が大きく、全国的にも問題となっており、PTA改革による保護者負担の軽減を、問題意識に個人差のあるPTA会長に任せるのではなく、教育委員会がアウトリーチで改革を推進し切実である保護者負担を速やかに軽減すべきと、令和2年9月の本会議で一般質問をさせて頂きました。

あれから2年と半年以上が経過し現時点においてPTA活動における保護者の負担が軽減されたのか?お伺い致します。

答 教育長

PTA活動における保護者負担の軽減につきましては、負担軽減につながる取組事例の紹介や動画を作成し、研修を行って参りました。

また、会議や広報紙の作成、研修活動のスリム化や廃止、組織運営につきましても、役員の人数を減らしたり、役員を立候補のみにするなど、一定の見直しが図られ、多くのPTAにおきましては、保護者負担の軽減が進んでおります。

しかしながら、一部のPTAや学校園におきましては、保護者負担の軽減が進んでいないPTAもございます。今後一層、見直しが遅れておりますPTAを積極的に支援するとともに、当該学校園に対しましては、保護者負担の軽減が進むようにしっかりと指導を行って参りたいと考えております。

※議事録要約抜粋

菅の台7丁目 バス増便!

実現/ありがとうございます!



須磨寺町4丁目

実現/危ない側溝を安全に!





自由民主党神戸市会議員団 **神戸市会議員**

うへはたのりひろ 神戸市政報告

に対する政策提言・市政相談はこちらまで▶



高市早苗大臣に神戸市政に係る要望・提言!



- 1 神戸市の地場産業である平和に貢献する防衛産業の活性化と防衛装備の輸出促進
- 2 神戸港の保税工場を認め、輸入品の非関税を維持のまま加工製造する輸出体制の実現
- 3 大阪湾岸線西伸部延伸の早期実現
- 4 再エネ賦課金廃止とメガソーラー規制
- 5 原子力発電の活用と人材育成研究の促進
- 6 プラスチックごみのサーマルリサイクル推進
- 7 法の対象外である外国人生活保護廃止等

発行

自由民主党神戸市会議員団

神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市役所1号館28階

TEL. 078-322-5846

FAX. 078-330-0239

Email : uehata.kobe.japan@gmail.com

政令指定都市は国家のエンジン! 特別市で更なる飛躍へ

高市早苗国務大臣に対して 特別市法制化を要請

政令指定都市は神戸市を含め20市あります。その存在は経済圏としては勿論のこと、周辺自治体にも好影響があります。神戸市も芦屋市のごみ処理連携や明石市への神戸市の水道管を利用した送水、三田市民病院との再編統合など周辺自治体との連携を行っています。なぜ他市のことを神戸市がしなくてはならないのか?と疑問に思われるかもしれません。例えば、芦屋市との連携についてですが現在の神戸市のごみ処理施設は余裕があります。この余裕分を無駄にすることなく芦屋市のごみを受け入れることで神戸市は現在ゴミを燃やして発電している中、芦屋市からごみ処理手数料を得て、更には発電量を増加させて現在15億円近い売電収入を更に増やすこととなり、神戸市にも大きなメリットがあります。他市からの手数料収入確保や地域医療の発展など神戸市の収益増や福祉向上につながります。神戸市は元々政令指定都市なので国とも直接やりとりを行い、神戸市における兵庫県への役割はほんの僅かです。神戸市民が納めている税金に対して兵庫県が神戸市に還元する割合はごく僅かであり、兵庫県への役割を神戸市が担い、特別市となることは日本国民たる神戸市民の皆様の福祉向上に資することへつながり、国家のエンジンとしての更なる飛躍につながります。高市早苗大臣は特別市の法制化に向けて全面的な協力と法制化に向けて取り組む旨協約をして下さいました。



どのような些細なことでも結構です! ご意見やご相談は

神戸市会議員

うへはたのりひろ まで
お寄せください。



神戸市の新年度 予算総額1兆9270億円を審議!

上島のりひろは予算特別委員会の質疑に連日登壇し、様々な事項を質疑。北朝鮮による拉致事案には神戸市にも有本恵子さん、田中美さんのお二人の拉致被害者がいらっしゃいます。お二人を踏まえて、質疑したところ、拉致被害者のお二人の氏名は選挙人名簿や住民票、戸籍にも掲載されていると認め、当然のことながら今も日本国民たる神戸市民であることを改めて確認。お二人は元神戸市民ではなく私達と同じ神戸市民であり、現在も北朝鮮の戦争行為に匹敵する主権侵害である拉致が継続する現状を真剣に受け止めなく

てはならず、あらゆる手段をもって奪還することが必要です。次に中国にある神戸市上海事務所について不祥事や中国人職員の不正経理も発生したこともあり、自由と人権もない中国からの脱中国も踏まえて撤退を要求し続け神戸市は令和6年3月中に撤退することを決めました。また神戸市は昭和40年に現在の東灘区魚崎浜町の海上自衛隊阪神基地隊の土地を国に売却した際に自衛隊の基地であるにも関わらず、阪神基地隊には火器・弾薬を集積しないことを条件に土地を売っていることが上島の調査で発覚しました。これは国民を守る自衛隊に不要な足かせをかけていることであり、本来ならば国の専決事項である安全保障を地方自治体の神戸市が介入することは断じて許されません。上島の追及に対して神戸市は見直しの要求があれば協議を受け入れると答弁しました。

EUの日本酒禁輸を阻止。 神戸が誇る灘の酒の輸出増加へ!



神戸市は、日本一の生産量を誇る灘五郷のうち、魚崎郷、御影郷、西郷を有する日本屈指の酒どころであります。中でも灘の酒は日本国内ではもちろんのこと、外国でも人気があり、昨今は輸出も増え欧州や台湾においても灘の酒は愛好されています。そのような中で欧州連合(EU)が2030年以降、域内への日本酒輸出を禁止する検討を進めていることが発覚しました。神戸市にとって大きなダメージを与えることは必至です。そこで地元灘の酒を守り、欧州による輸出禁止を阻止すべく上京。EU各国との太いパイプを持ち、参議院議長を務められた山東昭子議員に面談し、共に連携して頂くよう要請。関係機関に即座に働きかけを行いました。その他、ここには書けませんが必要な行動を行いました。その後、EUは禁輸の対象から日本酒を外すこととなり、無事に日本酒の輸出は継続できることとなりました。今後も灘の酒の輸出を増やし、神戸の地場産業活性化の為に取り組んで参ります。

神戸空港の国際化! 神戸から台湾線の就航実現へ!

神戸にとって悲願である神戸空港の国際化が決定しました。そこで上島のりひろは日本にとっても自由と民主主義の価値観を共有する大切な友好国である台湾と神戸空港を結ぶことは、日台両国の需要に応え、更なる需要喚起につながると考え、元首相であり台湾大使である謝長廷閣下、台湾航空行政の実務のトップである交通部常務次長(副大臣級)、航空会社のタイガーエア台湾社長に神戸空港と台湾線の実現を直談判。台湾側は神戸空港を高評価し、神戸空港に就航を行いたい旨の回答。この回答を得て早速、議会本会議で一般質問を行い、今後、神戸市当局も就航実現に向けて具体的に動く旨の答弁を得ました!神戸空港の台湾線就航実現に向けて引き続き行動致します。



▲神戸市本会議にて一般質問



▲台湾大使・元首相謝長廷閣下に坊やすなが議長(全国市議会議長会会長)と表敬訪問